

南魚みらいクラブ政務調査報告

標記の件について政務調査を下記にご報告申し上げます。

記

1.期 日 平成 30 年 10 月 30 日～11 月 1 日

- 2.調査先と目的
- ・鹿児島県南九州市知覧特高平和会館（10 月 30 日）
「戦争について、平和の尊さについて次世代へどのようにつたえるか」
 - ・鹿児島市役所 議会事務局政務調査課(10 月 31 日)
「市議会の特色ある取組み。
議会改革推進研究会の取組・議会事務局機構改革について」
 - ・桜島国際火山砂防センター（10 月 31 日）
「地域住民の火山噴火災害時の緊急避難施設の取組」
 - ・宮崎県 日南市役所議会事務局（11 月 1 日）
「地域資源マーケティング推進事業・テナントミックスサポート事業
油津商店街空地店舗対策事業」
○シャッター商店街を 3 年で再生した取組み他。

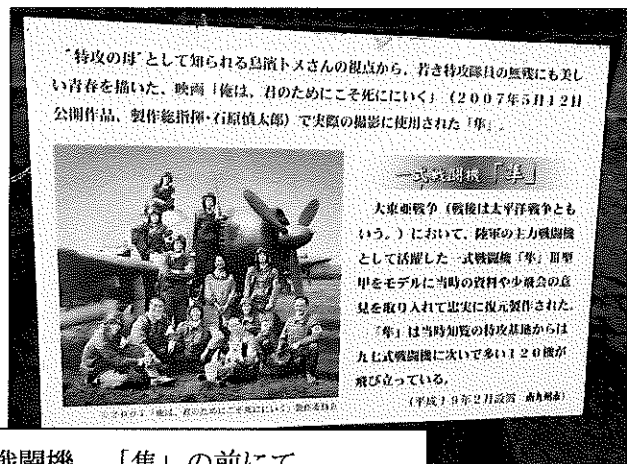
3.参加者（議員）

清塚武敏 小澤 実 関 常幸 黒滝松男 塩川裕紀 目黒哲也 吉田光利

4. 内容

(1)知覧特高平和会館について

- ・日本人として必ず一度は訪問し、沖縄戦で特攻死された 1036 名の尊い命が犠牲になった歴史を直視する必要があると感じているところであるが、幾度の訪問であっても、涙なしではいられない悲しい歴史を新たにした。多くの修学旅行の学生、一般の人達も見学されると説明を戴いた。責任ある立場として、後世に語り継ぐ責任と平和の有りがたさをかみしめるものである。



知覧特攻平和会館前の戦闘機 「隼」の前にて

(2)鹿児島市役所 特色ある議会改革の取組みについて

説明者

鹿児島市議会副議長 森山きよみ 様 議会事務局政務調査課長 益田有宏 様

①市の概略

- ・面積 547.58 k m²
- ・総人口 596, 319 人 (男 277, 463 女 318, 856)
- ・世帯数 273, 542
- ・職員定数 5, 601 人 (平成 30 年 4 月 1 日現在)
- 議会事務局 29 人

②議会の概略

- ・条例定数 50 人
- ・現員数 50 人 次回より 45 人
- ・会派数 無所属数含め 9 会派
- ・報酬

議長 790, 000 円

副議長 768, 000 円

常任委員長 696, 000 円

議運委員長 696, 000 円

議員 686, 000 円

政務活動費 月額 1 人当たり 150, 000 円

会派事務補助員に係る雇用に要する費用が月額 270, 000 円以内で算定基準で認められている。

③議会改革の推進

- ・平成 28 年 4 月改選後、平成 28 年 6 月に議会改革推進委員会を設置 12 項目を協議事項として、これまで 23 回実施した。

1. 出前会議
2. 代表質疑の一問一答方式導入
3. 議員定数
4. 申し合わせ等の見直し (虚礼廃止等)
5. 政策立案検討体制の構築
6. 委員会会議録のホームページでの公開
7. 議員報酬
8. 費用弁償
9. 政務活動費
10. 「市議会だより」への質疑の掲載
11. 海外視察のあり方
12. 場内タブレット端末の活用

(感じた事)

- ・機構改革的には、政務調査員制度を導入し、各常任委員会の所管ごとに政務調査員を配置。調査機能を高めるため新聞記事等検索システムの導入（日経テレコン）し、効率化を図っている
- ・市議会情報の発信では、国の制度改革など議員へタイムリーな情報を提供するため、「議会ニュース速報」を発行している。
- ・議会図書館の内容は充実しており、豊富な図書・資料はキッチリ整理されており素晴らしいと感じた。
- ・本会議における議員呼称の改善（君から議員へ）、女性議員が「君」と呼ばれるのに違和感を感じてあらためた。
- ・議場の整備として、傍聴席へ車いすスペースの設置、通路段差の解消、難聴者用音声伝達システムの更新、親子席設置等、住民各層に配慮がなされている。

[所 感]

- ・市の規模が違うから比較は出来ないが、3年前に議会棟が建設され設備も充実しスペースもゆとりあり綺麗で素晴らしい環境である。又 議員報酬はじめ活動への待遇の差を実感したところでありますが、図書室の充実は特筆であり、管理方法は参考となる。「議会改革推進研究会」を立上げ活発な会合等の取組は見習うべき感じるが南魚沼市も定数削減をすでに実施し、厳しい環境下前向きな取組は、決して負けていない。引き続き良い事を参考として改善活動進めたい。



鹿児島市議会の特色ある取組みについて調査状況



鹿児島市議会議場にて

(4) 日南市役所 (研修場所は油津商店街 Yotten にて)

説明者

議会事務局 中山綾香主任主事 汐口竜平主任主事 川越大輔主任 主事

① 市の概略

- ・面積 536.11 k m²
- ・総人口 51, 959 人 (男 24, 422 女 27, 537)
- ・世帯数 22, 375
- ・職員定数 692 人 (平成 30 年 4 月 1 日現在)
- ・議会事務局 5 人

② 議会の概略

- ・条例定数 22 人
- ・現員数 22 人
- ・会派数 無所属数含め 5 会派
- ・報酬
 - 議長 378, 000 円
 - 副議長 325, 000 円
 - 議員 311, 000 円

③ 油津商店街の動きと I T 企業進出への取り組み

- ・日南市崎田市長は 39 歳全国で 2 番目の若い市長である。

5 年前、猫も通らないと言われたシャッター通りを、民間のノウハウ活用の発想で職員の提案から、専門家の全国公募を実施。333 人の公募の中から、プレゼン内容及び、人間性から「木藤 亮太」さんを、市長報酬より高い委託料月額 90 万円 (税別) で再生を委託した。

最初の 1 年 2 年は現状把握とミーティング、適宜コミュニケーション活動が中心となり、結果も出ず議会からも逆風にさらされていた。まちづくり応援団、「株式会社 油津応援団」を立ち上げる。一切、市のお金は入らず、木藤さん以下 3 名で各 30 万円の出資でスタート、現状は 45 名以上の出資で資本金 1, 800 万円となっている。

市民の共感を生む店づくり、青春を思い出させる喫茶店リニューアル、2 代目のオシャレな豆腐店、土曜夜市の復活、大学生の卒論から地元の商店街の人々に火がついて、多世代交流モール、修理屋さんのリブランディング等々諦めから活性化に向け世代を超えて前向きにまちづくりに取り組みが進められてきた。

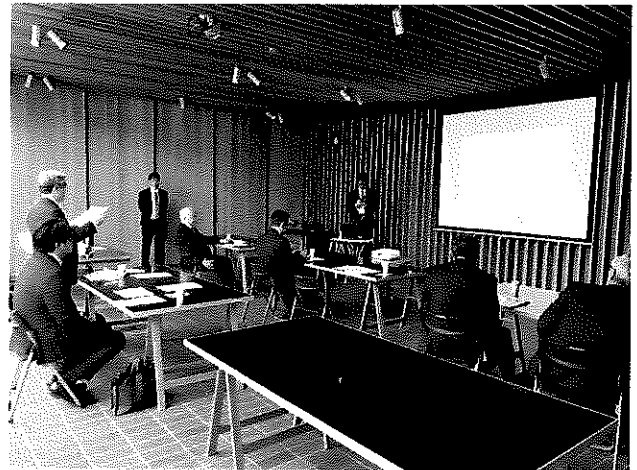
更に、若者の定着・定住の観点から雇用の確保に着眼し、事務職のニーズの多さから I T 企業誘致を積極的に進め、成功事例から次々と誘致がなされ、取組 4 年目の平成 28 年度、店舗誘致 29 件 I T 企業も 10 社誘致が実現し、目標の 20 店舗を大きく上回っている。プロ野球の広島カープのキャンプ地でもあり、見事コラボさせ球場への真っ赤なカープロード、女子高校生の挑戦でのカラフルな傘での商店街の彩り、常に活性化を具現化させている。

【所 感】

・先ず成功したのは、公募制をとり人選が適切であったことが第一であると思う。何事も最初の立上げは苦勞するが良く耐えた市 及び関係者であり、良いことは辛抱強くサポートが大切で有ると思ひ知らされた。そして、データ分析が良いと思つた。単にIT産業を考えたのでなく、ハローワークの雇用データで応募に募集が上回っているのは、事務職で有ることから、結果的に事務系業務が全てのIT企業の誘致に差別化図り成功している。これは見事で有る。

仕掛の目的・目標がしっかりしておりこれは南魚沼市も大いに参考になると感じたところで有ります。

以 上



空き店舗の一部を撤去して交流スペースとして活用している。今回の研修もこの隣にある油津 Yotten で行われました

台風で被害を受けたアーケードをカラフルな傘で彩りたい女子高生の発案で